

5月  
5日



### 弥生のムラで端午の節句

子どもたちの健やかな成長を願う「端午の節句・弥生のムラから初誕生」が5月5日(木)こどもの日に、弥生のムラで行われました。餅ふみや餅かるい、物選びや泣き相撲があり37人の赤ちゃんが参加しました。

赤ちゃん全員に、初誕生のお祝いとして、色紙の折箱に入れた勾玉や素焼きの鯉人形、紅白ハチマキなどの記念品が贈られました。



### み仏の里ウオーキング

5月14日(土)・15日(日)「第7回み仏の里ウオーキング大会」が開催されました。14日は安岐総合支所から、田原淳の生家や重光葵に関する遺品を展示する山溪偉人館などを巡る2コース、15日は、黒津崎お祭り広場から萱島酒造や重藤海岸を巡る2コースで行われ、両日で約90人が参加し、さわやかな汗を流しました。

5月  
14日 5月  
15日



安岐町の実際寺

5月  
11日



### 国東塔の解体修理現場に興味しんしん

5月11日(水)、来浦小学校(鹿島幹男校長)の児童23人が国東町岩戸寺の国東塔解体修理現場を見学しました。

国指定重要文化財の宝塔は、造られてから700年以上がたち、傷みが激しかったことから解体修理を行っています。

解体された国東塔を前に、市職員と文化財調査委員の郷司信義さんが、宝塔の特徴や修理の内容について子どもたちに説明しました。

講演する渡辺さん

4月  
29日



5月  
22日



### 大盛況の国東鉄道ものがたり

4月29日(金)、弥生のムラ・国東市歴史体験学習館で、「国東鉄道ものがたり展」記念講演会が行われました。日本ペンクラブ会員の清原芳治さんと、大分交通(株)杵築営業所OB会副会長の渡辺廣幸さんが国東鉄道の歴史や思い出について講演しました。

また、5月22日(日)、国東鉄道遺構見学会が開催され、57人の参加者は、鉄道友の会九州支部の田口雅延さんの説明に熱心に耳を傾けていました。この展示会は、7月18日(月)まで行われ、OB会や市民の皆さんが保存していた写真や運賃表などが展示されています。

国東バスターミナルの敷地柵として再利用されている国東鉄道のレールを見学